

令和 2 年度 事業報告書

	ページ
令和 2 年度事業報告書	1
別表 1 令和 2 年度年間健診検査等実施数	11
別表 2 令和 2 年度調達機器等一覧	12

令和 2 年度事業報告書

I 概 観

本年度の事業遂行状況は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、緊急事態宣言による健診事業の休止や三密対策を講じ事業展開を図ってきました。

このような休止期間や三密回避による受診枠の抑制、そして、顧客側からの健診の中止や見直しなどにより事業収入が大幅に減少し、赤字決算となりました。

この嘗てない危機を乗り越えるため、執行体制の再構築を図り、経営の安定化に取り組みました。

コロナによる影響を受け、社会環境は、非対面、リモートワーク化、オンライン化、デジタル化へ急速に移行しました。社会環境が大きく変化する中、新たな時代に向けた健康支援サービスが求められています。コロナに向き合い、今までの発想や手法にとらわれない、ビジネスモデルを創造・革新する柔軟性と対応力が必要となりました。

協会が取り組むべき重点施策として、次の 4 つを掲げました。

1. 顧客との新たな関係の強化
2. 新たな健診・検査事業の構築
3. コスト削減・適正化の実践
4. 業務の効率化と自動化の推進

これらの施策を実現するために、第 8 次グリーン・プラン（中期計画）を策定し、IT 戦略を事業方針として掲げました。変化した社会に適応できる新たな事業と働き方の改革により、この難局を乗り越え、令和 3 年度に向け運営の安定化と拡大を成し遂げます。

また、政府が方針を示している「脱炭素社会」に向けた取り組みとして、令和 3 年度からは、検診車の導入時には蓄電池システム搭載車として、環境に配慮した巡回健診を目指します。

学童腎臓病検査において、判定区分を誤って報告を行い、受診者様及び関係の皆様にご迷惑をお掛けしました。すべての委託元に報告、謝罪し、誠意をもって対応を図りました。

Ⅱ 健診・検査及び予防医療事業

4・5月の健診事業の休止や受診枠の抑制の影響による巡回健診、施設健診の日程の再調整を図るとともに受診を控える傾向の中でコロナ渦にあっても疾病の早期発見の重要性を広報誌で訴えてきました。

リモートによるセミナーや指導など、今までの発想や手法にとらわれない柔軟性と対応力を持って事業の推進を図り、事業収入の確保に努めました。

1 地域保健分野

がん検診受診者の年齢層で最も多いのは感染症に罹患した場合に重症化するリスクが高い60歳以上であり、感染予防の観点から検診の一部中止の要請や受診申込者の定員が絞られるなど、検診事業に大きな影響が及びましたが、科学的知見に基づく質の高いがん検診を実施するとともに、「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」等を活用し受診率向上に取り組みました。

2 産業保健分野

クーポン券を利用した風しん抗体検査において、2年目を迎え企業との連携を一層強化し事業収入の拡大を図りました。

協会けんぽ生活習慣病健診対象者の特定保健指導に関して、健診当日の初回面接の実施体制強化を図り、事業収入の拡大を進めました。

リモートワーク従事者に対する健康診断の提供では、居住地が関内エリアの方については施設健診での受診勧奨を推進しました。

料金改定にご協力いただき、収入増を図ることが出来ました。

3 学校保健分野

学校保健では、行政、医師会、養護教諭部会、大学病院などの関係機関・団体で構成される各種の検診システムに参画し運営の充実に協力しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により学校が休業したことに伴い、腎臓病・糖尿病検診、心臓病検診は、一部を除いて2学期以降に延期されました。

4 母子保健分野

母子保健では、新生児を対象としたマス・スクリーニング検査の安定した事業運営を図りました。

5 環境保健分野

作業環境調査は測定を通じて、快適な職場環境の形成を支援するとともに、特殊健康診断と連携し、事業の拡大に努めました。

簡易専用水道検査はISO9001の改善活動により高品質で顧客満足度の高いサービスの提供に努め、マンション等の安全な飲料水の確保を目指しました。

6 施設健診

- (1) 健康サポートアプリを利用した健康診断結果の配信や、健康状態に即した疾病予測など新たなシステムを活用して事後フォローの充実に努めました。
- (2) トータルな健康支援機関としての役割を果たすために、電子カルテも含めた施設の I C T 化の充実に図り健診結果に応じた事後フォローの提供や医療連携室機能を活用した地域・専門医療機関との連携強化により治療対象になった受診者様への適切な事後フォローに努めました。
- (3) シニア層向けの新たな健診・検査の『ロコモティブシンドローム健診』や『物忘れ検査』と『視野スクリーニング検査』などの事業拡大に取り組み、健康長寿社会の実現の推進を図りました。
- (4) 安心・安全な健康診断の提供や快適な受診環境の提供のために医療安全管理体制の強化とともに、『あなたの相談室』の充実に図り、受診者様の気持ちに添った改善を進めました。

Ⅲ 健康創造活動

新型コロナウイルス感染症の拡大により集合型・対面式セミナーの需要は減り、オンラインセミナーやオンライン面談の導入など、新たな予防医学知識の普及啓発活動のありかたを模索しました。

個別支援は従来どおり需要があり、感染症対策を講じて実施いたしました。

今後は非接触でできるオンライン面談が選択できるよう整備していきます。

1 広報活動

「広報活動推進本部」を中心に、県民の健康増進と福祉の向上を目指し、高い信頼を得られる広報活動を展開しました。

- (1) 定期刊行物の機関紙「健康かながわ」を隔月で発行、事業実績報告として、令和元年度『事業年報（第 52 号）』、個人受診者を対象とした会員紙『マリンブルー』は 1 回発行しました。また研究誌『予防医学』は休刊としました。今後はコロナ禍の健康管理をメインテーマに、正確で有用な情報を県民に提供していきます。
- (2) ホームページは、ニーズに即したコンテンツの充実に図りました。
- (3) 健診会場を健康教育の場と捉え、デジタルサイネージ（電子看板）などを活用した、普及啓発に努めました。

2 健康支援活動

- (1) コロナ対策としてオンラインセミナーのシステムを準備し、かながわ健康支援セミナーをはじめ各種セミナーをオンラインで開催しました。
- (2) 個人の適性に合わせた運動指導を提供するパーソナルトレーニングに取り

組みました。

- (3) 健康経営支援拠点「LINKAI 横浜金沢ウェルネスセンター」を中核として、中小企業等における健康経営の普及促進活動を展開しました。

3 保健相談事業

- (1) 事業場のニーズにあった健康管理計画立案へ協力し、有所見率の低下やメンタルヘルス支援等の保健指導サービスを提供しました。
- (2) 特定保健指導は、第3期4年目となり、健康診断当日の初回面談の実施のほか、拡大の準備を実施しました。
- (3) 保健指導の品質管理として、昨年度改訂した保健指導サービス品質管理マニュアルにそって推進しました。

4 メンタルヘルス事業

ストレスチェックは、集団分析と職場環境改善の提案による、効果的な支援活動を目指しました。

5 禁煙・受動喫煙防止活動

令和2年4月からの改正健康増進法の全面施行を受け、「禁煙・受動喫煙防止活動を推進する神奈川会議」及び「スモークフリー推進かながわ基金」の事務局として、関係団体との協力により、情報提供やオンラインによる講演会等の啓発活動を展開しました。

6 ピンクリボン活動

「ピンクリボンかながわ2020」は、例年9月に開催するイベントを中止しましたが、新たな啓発活動として、同ホームページにて動画による非対面型活動を開始し好評を得ています。

湘南モノレールピンクリボン号がリニューアルされ、外装ラッピングや車内広告を通じて啓発活動を行いました。10月には鎌倉市との共催で大船観音のライトアップを行い、ピンクリボンのメッセージをお伝えしました。

IV 内部体制の充実

法令を順守し、社会的信用と信頼性の保持された協会事業運営を進め、公益財団法人として担う社会的責任を引き続き果たしていくとともに、効率的な事業の執行、的確な健診の実施運営等に取り組みました。

1 事業運営の安定化

公益目的事業を推進し、顧客の定着・健全な事業運営・事業収入の確保に努めました。

また第8次グリーン・プラン（中期計画）の策定、IT戦略を事業方針とし

て掲げ、事業構造の再構築を進めるとともに、ウイズコロナ時代に対応できる財政基盤の安定化及び事業効率化のより一層の向上に努めました。

2 健診実施運営体制の再整備

コロナ禍における健診の実施方法と体制を逐次見直し、受診者様、職員の安全安心を第一として、感染防止対策に努めました。

さらには、健診スタッフの効果的・効率的な配置、健診予約管理・手法の充実により、健診実施運営の効率化に努めました。

3 情報システムの充実・拡大

情報システムにおいては、今後求められる高次元の環境への対応、クラウドを活用したスリムかつ迅速なサービスの提供を目指し、IT戦略を中核として計画的に機能を高めてまいります。

4 その他

(1) 協会は、ここ数年に渡り重大な事故等を発生させ、現在、社会的信用・信頼の回復に努めております。この対策として、新たに内部監査システムを運用し、定期的な監査により、潜在的リスクやミスの発生の未然防止に努めてまいります。

(2) 新型コロナウイルス感染防止対策としては、受診者様、職員の安全安心を第一として三密状態を回避した健診会場の設営、健診の運営に努めました。

またワクチン接種では、職員に対する早期接種に向け申請するとともに、接種事業に向けた教育研修をはじめとした体制準備を進めております。

(3) 表彰・受賞

村田 雅	看護部 主任	予防医学事業中央会 奨励賞
飯田 孝	環境科学部 主任	予防医学事業中央会 奨励賞
見本 真一	放射線技術部長	全国労働衛生団体連合会 功績賞
柳井裕美子	情報処理部 主任	全国労働衛生団体連合会 奨励賞
河野 砂織	看護部 主任	全国労働衛生団体連合会 奨励賞

V 調査・研究の推進

日常業務の中から健診・検査などに関する調査・研究を20のテーマについて実施しました。

これらの調査・研究を含め、学会・研究会などで5題の発表を行うとともに、学会誌や専門誌などへ1題の論文等を投稿しました。

VI 評議員会・理事会の開催

1 評議員会

臨時評議員会（令和2年4月23日）	令和元年度事業遂行見込・収支決算見込、令和2年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込、働き方改革関連規則・規程の一部改正の報告 (定款第20条報告の省略)
定時評議員会（令和2年7月29日）	令和元年度事業報告・収支決算の承認、理事・監事の選任、評議員候補者の推薦、評議員選定委員会の委員候補者の決定 顧問・専門委員の委嘱、評議員選定委員会の開催予定と結果報告、理事長専決事項、新型コロナウイルス感染予防対策の報告
臨時評議員会（令和2年8月13日）	理事長の選定、専務理事・常務理事の選定及び担当する業務部門の決定及び事務局長任命、評議員候補者の選定、評議員選定委員会の委員の選任、会長候補者の推薦の報告 (定款第20条報告の省略)
臨時評議員会（令和2年8月13日）	評議員選定委員会の選任結果の報告 (定款第20条報告の省略)
臨時評議員会（令和2年12月23日）	理事の選任、評議員候補者の推薦 令和2年度事業遂行状況・予算執行状況・補正予算、理事の選任、評議員候補者の推薦、就業規則等の改正、組織及び業務分掌規程の改正、会長及び副会長の職務の取扱等に関する規程の制定、理事会議長の職務代行順位、専務理事の職務代行順位、学童腎臓病検査二次検尿における誤判

	定、新型コロナウイルス感染防止対策の報告 (定款第 20 条決議及び報告の省略)
臨時評議員会（令和 3 年 1 月 14 日）	理事の選任、評議員候補者の推薦の報告 (定款第 20 条報告の省略)
臨時評議員会（令和 3 年 1 月 25 日）	評議員選定委員会委員の選任の報告 (定款第 20 条報告の省略)
臨時評議員会（令和 3 年 2 月 10 日）	評議員選定委員会委員会の選任結果の報告 (定款第 20 条報告の省略)

2 理事会

第 1 回理事会（令和 2 年 7 月 7 日）	令和元年度事業報告・収支決算の確定、定時評議員会の招集及び提出議案、臨時理事会の決議事項と臨時評議員会への報告、顧問・専門委員の推薦、評議員選定委員会の開催予定と結果報告、理事長専決処理事項の承認、新型コロナウイルス感染予防対策の報告
臨時理事会（令和 2 年 7 月 29 日）	理事長の選定、専務理事・常務理事の選定及び担当する業務部門の決定及び事務局長任命の承認、評議員候補者の選定、評議員選定委員会委員の選任、会長候補者の推薦 (定款第 35 条決議の省略)
第 2 回理事会(令和 2 年 12 月 2 日)	令和 2 年度事業遂行状況・予算執行状況・補正予算、理事の選任、評議員候補者の推薦、就業規則等の改正、組織及び業務分掌規程の改正、会長及び副会長の職務の取扱等に関する規程の制定、理事会議長の職務代行

順位、専務理事の職務代行順位、臨時評議員会への提案及び報告事項の承認、学童腎臓病検査二次検尿における誤判定、新型コロナウイルス感染防止対策の報告

臨時理事会（令和3年1月12日）

評議員選定委員会委員の選任
（定款第35条決議の省略）

第3回理事会（令和3年3月23日）

令和2年度事業遂行見込・予算執行見込の確定、令和3年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込、第8次グリーン・プラン（中期計画）、臨時評議員会への報告事項の承認

VII 役員等の異動

1 顧問

令和2年7月就任	田畑 和夫	横浜市保健所長兼健康福祉局担当理事 （前任者 古賀 伸子氏）
----------	-------	-----------------------------------

2 評議員

令和2年8月再任	梅澤 徳之	横須賀市健康部保健所健康づくり課 健康対策課担当課長
	小川 登	公益財団法人東京都予防医学協会 専務理事・事務局長
	金子 猛	公立大学法人横浜市立大学医学部 呼吸器病学教室主任教授
	久々津裕敏	川崎市健康福祉局保健所健康増進課長
	高崎 智彦	神奈川県衛生研究所長
	寺道 由晃	元神奈川県小児科医会会長
	長岡 正	神奈川県保健福祉事務所等所長会会長・ 神奈川県平塚保健福祉事務所長
	野末 悦子	特定非営利活動法人乳房健康研究会 副理事長
	羽田 政直	横浜市健康福祉局健康安全部保健事業課 長

令和2年8月就任	古川 政樹	公立学校法人横浜市立大学名誉教授
	松尾美智代	神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長
	大久保雅一	神奈川県国民健康保険団体連合会 常務理事
令和3年1月辞任 令和3年1月就任	中山 治彦	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター総長
	松尾美智代	前神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長
	石川壽々子	神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長

3 理 事

(1) 代表理事

令和2年7月 就任 根本 克幸 協会理事長

(2) 専務理事

令和2年7月 就任 北見 護 協会事務局長・事業局長・庶務部長

(3) 常務理事

令和2年7月 再任 大崎 逸朗 協会集団検診センター所長
小林 理 協会中央診療所長

(4) 理事

令和2年7月 再任 相澤 好治 学校法人北里研究所北里大学
名誉教授
石野 順子 協会中央診療所消化器検診部長
井出 研 協会前中央診療所長
岡部 英男 協会健康創造室長

小野 良樹 公益財団法人東京都予防医学協会
理事長

小坂橋 靖 学校法人聖マリアンナ医科大学
名誉教授
河野 慶三 河野慶三産業医事務所
土屋 尚 協会前理事長
朽久保 修 協会中央診療所循環器病予防医療
部長・市民健康ネット室長
公立大学法人横浜市立大学
名誉教授・特任教授
L I N K A I 横浜金沢ウェルネス
センター所長

			福田 護	学校法人聖マリアンナ医科大学附属研究所ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック院長
			藤木 通弘	学校法人産業医科大学産業生態科学研究所人間工学研究室教授
令和2年7月	就任		渡邊 哲	協会中央診療所産業保健部部長
			嘉代佐知子	横浜市健康福祉局健康安全部健康推進担当部長
令和2年7月	辞任		土屋 尚	協会前理事長
令和2年12月	就任		雨宮 徹	協会業務部長
			菊池美也子	協会中央診療所精密総合健診部長
			新保 文樹	協会企画部長
			南部 直子	協会総務部長
令和2年12月	辞任		渡邊 哲	協会中央診療所産業保健部部長

4 監事

令和2年7月	再任	川本 守彦	川本工業株式会社代表取締役社長
		坂元 昇	川崎市健康福祉局医務監

5 専門委員

令和2年7月	再任	芦田 敏文	協会前環境科学部長
		岡崎 勲	国際医療福祉大学教授
		河合 忠	自治医科大学名誉教授
		森 雄一	協会元常務理事
令和2年7月	就任	栗原 博	協会元事業局担当理事
		山上 祐次	協会前臨床検査部長

別表 1

令和2年度 年間健診検査等実施数

(単位：件)

健診検査等項目		補正目標数	実施数	増 減	(%)	当初目標数
地域・産業保健	1 胃 検 診 X 線 撮 影	19,700	18,394	-1,306	93.4%	25,700
	2 胃 検 診 内 視 鏡 検 査	5,000	4,613	-387	92.3%	6,700
	3 大 腸 が ん 検 診	46,700	48,255	1,555	103.3%	54,700
	4 子 宮 が ん 検 診	24,000	24,361	361	101.5%	30,900
	5 乳がんマンモグラフィ検診	18,900	18,953	53	100.3%	24,300
	6 乳 が ん エ コ ー 検 診	6,700	6,503	-197	97.1%	7,900
	7 子 宮 ・ 乳 が ん 検 診	4,100	3,409	-691	83.1%	4,800
	8 肺 が ん 検 診	27,000	33,933	6,933	125.7%	39,300
	9 が ん を な く す 会	120	125	5	104.2%	130
	10 一 般 健 康 診 断	209,600	208,338	-1,262	99.4%	222,000
	11 総 合 健 診	53,200	53,092	-108	99.8%	55,200
	12 特 殊 健 康 診 断	78,500	78,383	-117	99.9%	83,500
	13 婦 人 健 診	150	149	-1	99.3%	200
	14 精 密 総 合 健 診	8,000	8,100	100	101.3%	9,550
	15 健 康 づ く り 事 業	150	90	-60	60.0%	200
	16 歯 科 健 康 診 査	0	0	0	-	8,300
	17 そ の 他 の 健 診 検 査	27,800	26,919	-881	96.8%	31,100
	18 保 健 相 談	530	659	129	124.3%	560
	19 作 業 環 境 調 査	1,850	1,858	8	100.4%	1,950
学校保健	20 心 臓 病 検 診	107,000	106,331	-669	99.4%	108,500
	21 腎 臓 病 検 診	692,000	687,692	-4,308	99.4%	692,000
	22 糖 尿 病 検 診	692,000	687,692	-4,308	99.4%	692,000
	23 貧 血 検 査	1,300	955	-345	73.5%	1,300
	24 そ の 他 の 検 査	500	384	-116	76.8%	500
母子保健	25 先 天 性 代 謝 異 常 等 検 査	58,000	57,177	-823	98.6%	58,000
環境保健	26 簡 易 専 用 水 道 検 査	1,700	1,682	-18	98.9%	1,700

別表 2

令和2年度 調達機器等一覧

(単位：円)

区分	品 名	数 量	金 額
建物	集団検診センター新館 4階外壁・5階屋上改修工事	一式	397,744
	小 計		397,744
建物 付属 設備	関内7階 フロア改修	一式	1,737,228
	関内4階 フロア改修	一式	3,125,909
	小 計		4,863,137
車両 運搬 具	検診車 床張替	4	7,736,000
	検診車 高電圧発生装置交換	2	2,800,000
	検診車 X線管交換	1	1,930,000
	その他	8	3,737,219
	小 計		16,203,219
器具 備品	関内・集団検診センター新館 電話交換機・電話機更新	一式	5,877,124
	空気循環式紫外線清浄装置	17	1,836,000
	web会議用ノートパソコン	10	1,233,000
	その他	30	5,612,198
	小 計		14,558,322
検診 器具	胃X線撮影装置 フラットパネル交換	1	4,800,000
	胸部X線撮影装置 X線管交換	1	1,430,000
	内視鏡洗浄機	1	895,000
	その他	8	2,523,400
	小 計		9,648,400
検査 器具	多機能心電計	4	8,200,000
	心電図サーバーシステム	一式	8,000,000
	マイクロ波試料前処理装置	1	3,485,000
	超音波骨密度測定装置	1	950,000
	その他	13	3,700,556
	小 計		24,335,556
ソフト ウェア	基幹システムの改修等	一式	7,222,000
	RPAシナリオ設計等	一式	2,486,000
	乳がん検診レポートシステム	一式	1,060,000
	その他	5	2,931,000
	小 計		13,699,000
合 計			83,705,378